

ご挨拶並びに「第72回福井県小学校長学校運営研究大会」の中止について

学校から子どもたちの元気な声と笑顔が消えて、早二ヶ月が経過しました。各校長先生方におかれましては、学校の再開に備え、新型コロナウイルス感染防止に向けた対策に取り組まれておられることと思います。現在、医療従事者の方々が、献身的に業務にあたられておられますが、学校の場合は、再開後が正念場ではないかと考えております。未曾有の難局である今まさに、校長としての確かな状況把握、力強いリーダーシップと確かな実行力が求められており、関係各機関、各学校間での情報共有を図り、この難局を乗り越えていきたいと考えております。

さて、令和2年度は、新学習指導要領や新福井県教育振興基本計画を踏まえ、新たな未来を切り拓く力を育成する教育を推進する、スタートの年であります。一方、英語教育の拡充・強化、いじめや不登校等への対応、道徳の教科化、特別支援教育の充実の他、教職員の資質向上、教員の働き方改革など、取り組むべき課題も山積しております。

私たち福井県小学校校長会は、今までその時その時の課題に真剣に向き合い、大きな成果を積み重ねてきました。今年度も組織内の情報共有と連携を図り、本県の小学校教育の推進に寄与したいと考えております。

さらに、今年度は、10月に「第55回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会」を控えており、各市町で実践研究に取り組んでいただいております。東海北陸各県より参集していただく約750人の校長先生方にとって、実り多い大会となるよう準備を進めていきたいと思っております。

本来ならば、5月1日(金)に「第72回福井県小学校長学校運営研究大会(総会)」を開催し、皆様にご挨拶申し上げるとともに、今年度の活動方針案、年間事業計画案ならびに予算案等についてご審議いただくことになっておりました。しかし、現在の社会情勢を考慮し、準備を進めていただきました奥越地区の校長先生方には大変申し訳ございませんが、総会、教育懇談会共に中止とさせていただきます。

何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年5月1日

福井県小学校長会
会長 巢守 俊彦